

ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン(案)に対する意見とそれに対する圏域の考え方

対応分類
A:ビジョンに反映する
B:今後の参考とする
C:圏域の考え方を説明する
D:その他要望・意見等

1. ビジョン全体に対する意見

No.	提出された意見	対応分類	意見に対する圏域の考え方
6	<p>少子高齢化による人口減や労働人口の減による財政難が進んでいく中、圏域単位で行政を行っていく流れは、ある程度はやむを得ないと思う。</p> <p>しかし、東京への一極集中が問題になっている中、福井市に人口やインフラが集中し、地方の中核都市への一極集中が問題になっていくことが心配である。</p> <p>東京への一極集中の是正に力を入れているのなら、地方においても、財政とのバランスをとりながら可能な限り中核都市から周辺自治体への機能や人口の分散を進めて、多少不便であっても心豊かな市町村づくりを進めることにより力を入れることを記載するべきではないか。</p>	C	<p>連携中枢都市圏制度は、各市町が連携して事業に取り組み相乗効果を生み出すなど、圏域全体の魅力を高めることにより、大都市圏への人口流出を食い止め、持続可能な地域圏域を形成するために設けられた制度です。</p> <p>一方で、いただいたご意見につきましては、課題として認識しており、当該意見に配慮しながら取組を推進していきますが、ビジョンへの記載までは考えておりません。</p>
9	<p>このようなビジョンが進められていることを私の周りで知っている人はいないように思われるので、今後、より多くの住民に知ってもらえるように広報に力を入れてほしい。</p>	B	<p>いただいたご意見を参考にして、あらゆる機会を捉えて効果的な周知、広報に努めてまいります。</p>

4. 具体的取組に対する意見

No.	提出された意見	対応分類	意見に対する圏域の考え方
36	<p>構想の目的にもあるように、地域経済の維持のため、若者の働く場所の確保が重要と思う。若者向けの就職支援にあたっては、連携中枢都市圏の”ふくい”という名称が前に出て、福井市のみが手厚くならないようにお願いしたい。</p> <p>嶺北の魅力を活かし圏域全体で雇用の拡大を図ってほしい。</p>	B	<p>いただいたご意見に配慮しながら、地元企業の魅力をPRするなど、連携して就職支援を行っていきます。</p>
37	<p>構想の目的にもあるように、地域経済の維持のため、若者の働く場所の確保が重要と思う。企業誘致にあたっては、連携中枢都市圏の”ふくい”という名称が前に出て、福井市のみが手厚くならないようにお願いしたい。</p> <p>嶺北の魅力を活かし圏域全体で雇用の拡大を図ってほしい。</p>	B	<p>いただいたご意見に配慮しながら、圏域全体での雇用拡大につながるよう取組を推進していきます。</p>